



2019～2020年度スローガン

## GATグローバルアクションチームを理解し ”ウィサーブ”で正の連鎖を築こう



### プロフィール

2019年～2020年度 ライオンズクラブ国際協会 334-B地区

地区ガバナー **L.能津 道明 (のづ みちあき)**

### 生年月日

昭和23年1月24日

### ライオン歴

1983年 10月	四日市北ライオンズクラブ入会
1991年～1992年度	幹事
2004年～2005年度	会長
2006年～2007年度	第3R 四献委員・CSFIIコーディネーター
2010年～2011年度	第3R 四献・LCIF 委員
2011年～2012年度	地区薬物乱用防止啓発委員長
2012年～2013年度	幹事
2016年～2017年度	第3R HZC
2017年～2018年度	第2副地区ガバナー
2018年～2019年度	第1副地区ガバナー

## 提案趣旨

最近のライオンズクラブは時代の変化とともに負の連鎖を感じます。それを断ち切るためにも大きな改革が必要ではないかと感じています。

グローバルアクションチーム (GLT・GST・GMT・FWT) において、まず GLT (指導力育成) グループが事業計画を立て、GST (奉仕) グループが実行し、ライオンズクラブの活動をたくさんの人に PR することによって、興味を持った新しい仲間が集まり、自然と GMT (会員増強) と FWT (家族及び女性) グループの増員に繋がっていく。そんな道筋を作っていきたいと思います。

例えばライオンズメンバーだけの例会ではなく、一般諸団体との交流を目的とした例会を企画し、多方面にライオンズクラブのメンバーである誇りと魅力を伝えることによって、仲間作りをして行くことも大切な任務だと考えます。加えて名前登録だけの会員には、クラブアクティビティへ積極的に参加いただける事業を実行し、各クラブの団結を図っていきましょう。すると、より優秀で志を同じくしたメンバーが維持できるものと確信します。また新会員が加わることによって、より斬新な事業計画を立てることができ、クラブを盛り立てていく、そんな“正の連鎖”を築こうではありませんか。

その結果として活気あるチーム・インパクトあるクラブ活動・会員の定着率の向上に繋がるものだと信じています。

今年度は、334-B地区に固定事務局が開設します。経費削減に努め、システム化、あらゆる見直しを進め、次に繋がる流れを作っていく所存でございます。

# 基本方針

## 1 GMT(会員増強)、GLT(指導力育成)、GST(奉仕)、FWT(家族・女性)、これらの総称である GAT(グローバルアクションチーム)運動の推進

- グローバルアクションチームをよく理解して行動を行う事により、それぞれのチームは繋がりをもつ事になります。よい事は推進しマイナス点は改める勇気を持ち 正の連鎖・よい流れを築きましょう。
- クラブメンバーが地域社会の他のグループと一緒にいった奉仕活動は いい流れ を作り必ず会員増強につながるものであります。この連鎖を築こう。
- クラブの会員減少により、弱くなった点はリジョン・ゾーンの仲間と一緒に活動を行う事によりカバーしましょう。その事によりクラブ間のより深い絆を高め 沢山の友人を作る事になります。
- ライオンズクラブは地位・年齢・仕事それぞれ違ったメンバーの集まりです。その多様性を生かした活動を行いましょう。

## 2 LCIF にドネーションしましょう。

- LCIF 100 キャンペーンはすべてのライオンズメンバーが参加することによりライオンズの組織が持っている力を発揮します。またノンライオンズの協力をも呼びかけて LCIF に積極的に参加しよう。

## 3 青少年健全育成を推進しよう。

- ライオンズメンバーの高齢化により YCE の受入・派遣が低迷しています。ノンライオンでも海外との交流が出来るシステムを構築する必要があると考えます。と同時に OB 生の活動の機会を増やしその成果を今後の活動にかかしていく必要があります。
- 青少年に明るい未来と希望を  
複雑な社会背景の中、青少年を取り巻く環境は厳しさを増しています。ひきこもり、ネットでの個人中傷、いじめ、自殺、又薬物の青少年層への拡大は社会的脅威となっています。すべての子供たちが、「生きる力」としてのライフスキルを身に着け、自身の人格を高め、社会の一員としての責任を果たし、それぞれのもつ可能性を最大限発揮できる環境を作らなければなりません。  
全ての子供たちを支援する思いやりのある大人の輪、教育の輪を広げましょう。

## 4 臓器提供 (donation) 運動の推進

- 献血 特に YCE 青少年の初めての献血体験を推進する活動(一度経験すると二度目は抵抗なく実行出来る)

## 5 環境への取り組み

- 地域の環境・自然を見直し地域にたいする熱い思いを行動に変えていこう

